

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

ともに改革をリードしてきた、
結党以来の
東京
中心メンバー

全力応援!

日本維新の会
代表 吉村 洋文

日本維新の会
代表 馬場 伸幸

日本維新の会
参議院議員 やながせ裕文

日本維新の会
共同代表 吉村 洋文

日本維新の会
参議院議員 音喜多駿

日本維新の会
参議院議員 猪瀬 直樹

これからも改革の先頭に、
松田哲也

日本維新の会
副代表 松田哲也

日本維新の会
公認 松田哲也

経歴

PL学園/早稲田大学雄介会82代幹事長
国会議員(元総理大臣補佐官や元外務大臣)秘書
目黒区議会議員4期/副委員長を歴任
東京維新の会副代表・幹事長・政調会長を歴任
町会役員/消防団員/防災士

身を切る改革実行中。議員報酬を自ら削減!被災地へ!
泣いたぶんだけ、笑える明日へ!
子育てにお金がかからない&かせげる社会!
社保負担軽減&130万円の壁突破で年収増!

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

立憲民主党

2期目の4年間も
キヤベツひと玉の
値段にこれからも
敏感でありたい!

橋本 しょうへい

橋本 しょうへい プロフィール 1989年6月、神奈川県生まれ、33歳、双子の兄、左利き、巳年、双子座、A型。埼玉県立谷原高等学校、明治大学政治経済学部卒業。(株)ダイエー勤務・衆議院議員 手塚よしお秘書を経て、目黒区議1期。趣味はサイクリング、空手(和道流、松濤館)、スキー。好きなものはみかん、麻婆豆腐。

NO! 選挙カー

お昼寝の赤ちゃん、授業中の子どもたち、オンライン会議、夜勤明け…。平穡な生活を妨げる選挙カーを、私は使いません。

**“痛みがわかる”から
困っている人のために働きたい**

奥山あきらの重点公約

- ① 学校給食費の無償化
- ② 難聴高齢者の補聴器購入補助
- ③ 年金でも入れる
- ④ 国民健康保険料の引き下げ
- ⑤ リフォーム助成の拡充
- ⑥ 区民センターの改築は区民本位で

子どもたちから働き続けて
新聞配達など子どものころから働き続けてきました。
一人でも生き残ると頑張ってきましたが、安定した仕事に就くことは大変で、
そんな時支えてくれたのが会社の仲間でした。つらい思いをしてきたからこそ、困っている人のために働きたい。これが私の活動の原点です。

奥山さんによるメッセージ

奥山あきら

日本共産党

奥山あきら

プロフィール 1974年福島県生まれ。福島県立安積第二高校卒業。建設会社勤務などを経て、2016年東京土建一般労働組合目黒支部書記局に福島の復興支援などボランティア活動多数。目黒区祐天寺在住。資格 宅地建物取引士

大軍拡・大増税ノー!

すべては笑顔のために
河野陽子が取り組みたい8つのこと
超少子高齢化社会まつたなし! 攻めの区政で目黒を選ばれるまちに!

河野 陽子

自民党公認 じゆの ようこ

河野 陽子

私達も河野陽子さんを推薦します!!

衆議院議員 河野太郎 | 参議院議員 武見敬三 | 参議院議員 朝日けんたろう | 参議院議員 丸川珠代 | 参議院議員 三原じゅん子

活動・政策など

略歴

●1963(昭和38)年東京都生まれ ●湘南白百合学園高等学校を経てフェリス女学院大学卒業 ●平成31年度目黒区議会議員選挙 2期目当選 ●令和元年度・令和3年度自民党目黒区議団政調会長 ●令和2年度総合戦略・感染症対策等調査特別委員会委員長 ●令和2年度・令和4年度決算特別委員会委員長 ●目黒区友好協会理事・防災士・祖父故・河野謙三元参議院議長・母故・河野顯子元藤沢市議会議長・親族 河野洋平元衆議院議員・河野太郎衆議院議員

人が咲き さくら咲くめぐろへ。

コロナを乗り越えた私たちは、「普通の生活」が有難いものなのだと実感しました。この気持ちを大切に、「異次元の少子高齢化」に取り組んでいかなければなりません。区役所は、区民の役に立つ所。DXで行政効率を上げて、防災、福祉、健康、教育、誰一人取り残さない「人が咲く街」を目指して挑戦する保守を貢献します。

おのせ康裕の公約通信簿

4期目任期満了までの4年間の公約達成率を目に見える形でご報告

議会BCP発動によりLINEワクチン接種実現	100点	30年ぶりの目黒清掃工場条件付き建て替え	100点
20年ぶりの区内特別養護老人ホーム3箇所開園	100点	0歳から6歳までベビーシッター補助開始	100点
ふるさと納税メニューに動物愛護を追加	100点	死亡時の負担軽減 お悔み窓口開設	80点
地域福祉のコンシェルジュ CSWを組織	100点	東部地区・北部地区のコミュニティバス準備	70点
広報・防災・DX担当に民間人材を登用	100点	目黒川船入場広場の官民連携活用	40点
学校ICT化 小中学生にタブレットを貸与	100点	児童虐待防止の専用サテライト設置	40点
学校連絡帳・保育園連絡用アプリで快適に	100点	区民センター建て替えによる周辺街づくり	30点

政策の実現は議員一人で行えるものではなく、地域の意見、行政各部署、区議会の賛成多数で実現されるものです。

●1972年(昭和47年2月27日)あさま山荘事件当日に生まれる ●獨協大学法学部 法学科 卒業 / 学校法人職員を経て、家業の古美術商を継承 ●平成7年度 長野パラリンピック聖火ランナー ●平成14年度 阪神淡路大震災医療派遣員 ●目黒区議会議員4期当選 ●第36代 社団法人 東京青年会議所目黒区委員長 ●平成30年度 第69代・72代目黒区議会議員 ●目黒監査委員 就任 【推薦】参議院議員 片山さつき / 参議院議員 三原じゅん子 / 参議院議員 佐藤まさひさ(ヒゲの隊長) / 平塚幼稚園園長 平塚通彦 / 目黒区医師政治連盟 / 目黒区ラグビーフットボール協会 / 司法書士政治連盟 / 行政書士政治連盟

Q おのせ康裕 検索
www.onose-y.com

選舉活動 配信中

SNS はちらから

おのせ 康裕

**なんでも相談400件
目黒区政を本気で変える!!**

みんなと力を合わせ実現します

- 学校給食費の無償化
- 補聴器の購入補助
- 国民健康保険料、介護保険料の引き下げ
- 年金で入居できる特養ホームの増設
- 区立保育園・学童保育民営化の見直し
- 7中・8中・9中・11中学校統廃合の見直し
- 1日2000円の区議費用弁償廃止

**戦争させない、平和の選択を
大軍拡・大増税ストップ!**

私は生活相談で受けた、コロナ失業、生活困難、若者の使い捨て労働など、区民の実態を区議会で取り上げ革新に取り組んできました。子ども時代の中耳炎がもとで、右耳が難聴になり、生活障害をきたしてきた体験から補聴器の購入補助を行なってきました。2人の娘の父として、保育や教育の黑区に継り返し提案。2人の娘の父として、保育や教育の行き届いた目黒に変えるため、全力を上げます。

芋川 ゆうき

日本共産党

芋川 ゆうき

プロフィール 群馬県藤岡市生まれ。Softbankグループ、メットライフ生命を経て独立。区議会議員。家族:妻、二女。趣味:音楽、映像制作。